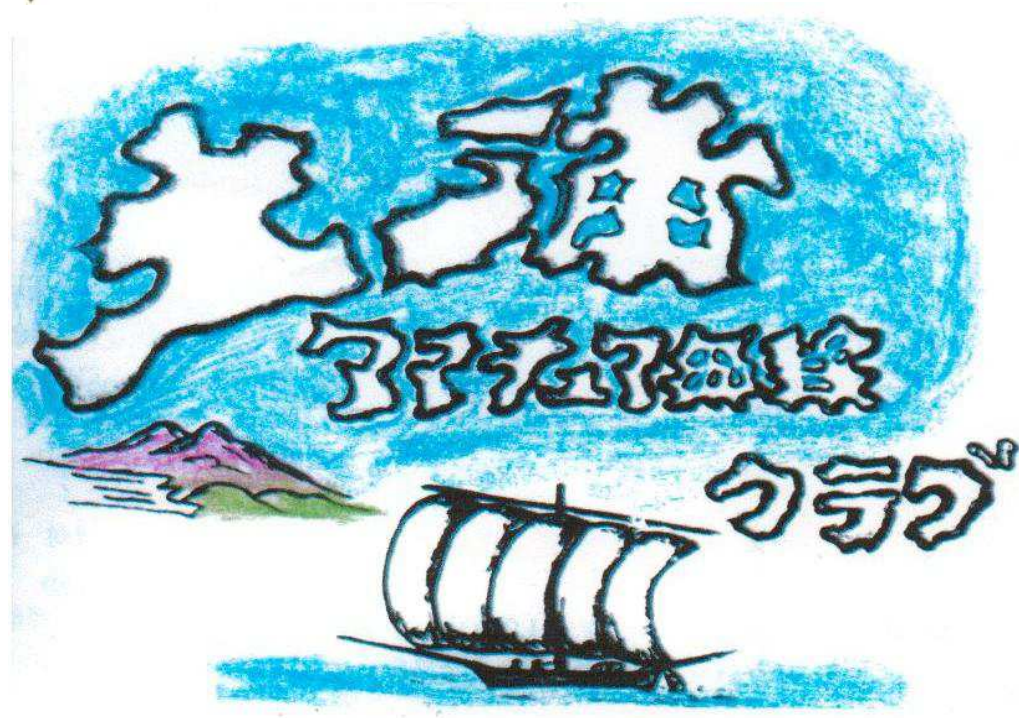




日本アマチュア無線連盟



八俣送信所アンテナ (平成 27 年 10 月 13 日見学)

土浦アマチュア無線クラブニュース 平成 27 年 11 月

お 知 ら せ

事務局 JH1WGP 大木 武

★ 10月24日(土) 後半の事業計画実行について役員会を開催しました

1. クラブ Fox ハンティング/アイボール会 (会費：一家族 千円)

・日時：11月23日(月) 集合 9:30 スタート時間 10:00

・Fox ハンティング会場：新治運動公園又は本郷コミュニティーセンター周辺
決定はJR1VGでお知らせします。 ※ Fox: JL1LLM 中田さん

・表彰式、食事、アイボール会は、竜ヶ峰山荘に移動して実施します。
美味しい食事が楽しめます。是非参加して運動しましょう！

2. 土浦市総合防災訓練 11月21日(土) 8:00~11:15

土浦市佐野子グラウンド(土浦花火大会で栈敷席となった場所です)

当クラブは土浦市と防災協定を結んでいます。訓練は、当クラブ会員の無線通報から始まりますので各局の参加見学をお願いします。

3. JARL 茨城県支部主催 第24回茨城 ARDF 競技大会

日時 : 11月28日(土) 29日(日) 雨天決行 受付 9:00~10:00

集合場所 : 水戸市森林公園大駐車場

競技部門 : 28日 145MHz帯 29日 3.5MHz帯

審判員、運営委員の協力出来る方も募っていますので連絡をお願いします。

4. クラブ忘年会(行事計画では5日ですが既に予約で満席の為変更しました)

日時 : 12月12日(土) 時間 : 18:00

場所 : くいものやとりせい 会費 : 5,000円

今年最後の行事です。大いに飲みましょう!!!

★ 四中地区公民館清掃協力について(公民館祭り11月1日~3日)

祭り準備の一環として、10月17日(土)公民館草刈清掃の協力依頼があり、当クラブからJF1KZD局、JI1DHL局が参加協力しました。ご苦労様でした。

★ 2015(第36回) オール茨城コンテスト第一部結果発表

去る4月に行われたALLJAコンテスト併設オール茨城コンテスト第一部の結果が発表されました。結果は下記の通りです。(当クラブ参加各局のみ抜粋)

部門	クラス	入賞	順位	コールサイン	得点
電話	P35	○	1	JH1PRV	1,679
電信	C7	○	1	JA1IOA	15,400
	C28	○	1	JI1WLL	980
電信電話	XA		7	JR1CCP	1,612
	X7	○	3	JA1CCN	9,280

第一位、第三位と入賞された各局おめでとうございます。

尚、クラブ対抗では、当クラブ7位となり入賞出来ませんでした。

来年、さらに大勢の皆さんが参加して入賞狙いましょう！

KDDI 八俣送信所訪問記

JH1AAO 西本 隆夫

アマチュア無線に興味があり、特に HF 帯に QRV している諸氏ならば、一度は本格的な短波送信所を見学したいと思われた事はないでしょうか。この度、予めから思っておりました八俣送信所を訪問し数々の送信設備を見学する事が出来ましたので、それらの要点を纏めまして 2 回に亘り皆様にご報告致します。

- ・日時：2015 年 10 月 13 日 13:30～17:00
- ・KDDI 八俣送信所担当者：技術統括本部 マネージャー 佐野 修次氏
- ・訪問者：深津義徳 (JH1WFK)、山崎建志 (JA1OVF)、吉村和昭 (JN1TVW)
浦田廣司 (JA1UKC)、由良信道 (JG1TFE)、日高博 (JA1JTR)
大木 武 (JH1WGP)、若松英男 (JR1JGA)、西本隆夫 (JH1AAO)



- ・所在地：茨城県古河市東山田 4428
敷地面積：約 33 万坪
- ・業務内容：NHK ワールド・ラジオ日本 (18 言語) 及び北朝鮮向け “しおかぜ” の放送
- ・八俣送信所の設備の概要
送信機：300KW 5 台 100KW 2 台
アンテナ：カーテンアンテナ
15 式 (300KW 12 式、100KW 3 式)
ログペリアンテナ 3 式 (100KW 3 式)

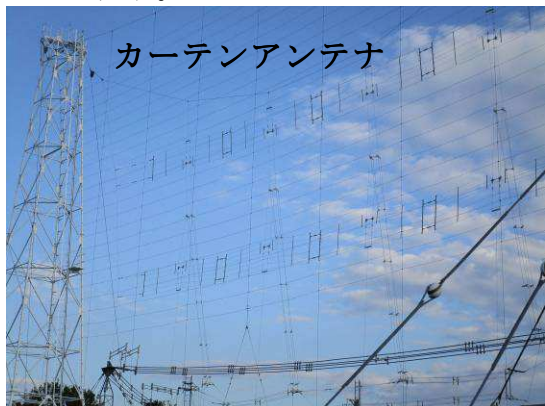
稼働している送信機は私なりに調査した結果、以下の通りです：

- ・ AMPEGON (旧 THOMSON) ・ TSW2300D (出力 300KW)
Final TH558 x 1 (Eimac 4CM500,000G 相当) Weight 70kg
Plate Dissipation 500000W Filament 23V 500A
Driver Stage 1xCTK12-1 Filament 5.8V 145A
変調部は半導体で PSM を採用、DRM も可能であるが予定は無し
- ・ 日立国際電気 (旧国際電気) ・ TA-3001 (出力 300KW)
Final TH-558 x 1
変調部はプレート変調 TH573x2 Filament 15V 500A
- ・ TA-1002 (出力 100KW)

1. 最初に案内された展示室には八俣送信所歴代の送信機に使われた大型の真空管、バキュームコンデンサー、タンクコイル等が展示してあった。また、我々にも懐かしい UY-807、P250A、4P60 他も展示してあった。まずは同展示室で KDDI 担当者からのご挨拶から始まり八俣送信所が昭和 16 年 1 月の運用開始から今日に至



るまで、日本で唯一の国際放送の送信所としての歴史の説明があった。その後、同送信所のアンテナ、送信設備の概要説明が行われた。以下に主な要点を箇条書きにて記す。



- ・ 現在、追加導入の送信機を調整中（AMPEGON TSW2300Dと思われる）との事。その他 AMPEGON、及び日立国際電気（旧国際電気）の送信機が稼働中。
- ・ JRC 等の送信機は 50KW 程度迄しか対応できない。
- ・ 日立国際電気（旧国際電気）製の送信機を新たに追加予定であったが、同社の都合で断念、新しい送信機の設置・調整は同社が担当している。

- ・ 八俣送信所の使用权は NHK にあり。
- ・ 北朝鮮向け（拉致失踪者関連）放送“しおかぜ”の説明。同放送を開始すると必ずジャミングを受ける。
- ・ 送信機からアンテナへの全体の説明。給電線は途中から平行四線式（300Ω）を用いており、各アンテナへの選択は切り替え器を用いている。
- ・ 送信機の搬送波基準発信は PLL を用いる。
- ・ 真空管の冷却は水冷式（蒸留水）。
- ・ 送信機の故障については、機械部分、コンデンサー、コイル類が多い。
- ・ 送信機については電力合成は行わずに 300KW 又は 100KW を出力する。
- ・ 送信機の使用時間は連続 20 時間/一日としている。
- ・ 送信機からの出力は同軸ケーブル 203D を 150m 程度引き、その後インピーダンス変換（50Ω から 300Ω へ）して平行四線式（出力が大きい為）でアンテナへ給電している。
- ・ 電力については東京電力から 66,000V の特別高压で受電している。変電設備が古くなったので来年新設予定。
- ・ 進行波 300KW に対して反射波 25KW（SWR ≒ 1.8）で送信停止する。風、鳥等の影響で SWR は変化する。通常 SWR ≒ 1.4 以下で使用している。
- ・ カーテンアンテナは米国 TCI 社製。

つづく



誰でもできる

はじめての D-STAR

コンテストとアワードを楽しもう 編

JA1CCN 沖田 康紀

D-STAR の運用に、アワードとコンテストは縁遠いように感じるかもしれません。正直に言って、あまりメジャーではありませんが、皆無でもりません。

D-STAR をアクティブに楽しむための方法として、コンテストとアワードがおおいに有効だと感じるので、今回はそんな D-STAR で楽しむアワードとコンテストを紹介します。

D-STAR とアワード

D-STAR だけで完成させるアワードは、まだないと思います。でも、各種のアワードには、シンプレックス交信であれば、ほとんど有効でしょう。しかし、「D-STAR」のモードの特記を付けられるかどうかは、発行者の判断によると思います。

一方 JARL 発行アワードでは、交信自体は認められますが、「D-STAR」特記の設定がないため、現状では「D-STAR」のモードの特記は付けてもらえません。JARL アワード委員会には「D-STAR」特記新設の要望を出しているのですが、今後は状況が変わるかもしれませんが。

そんな中、現在発行されている JARL 創立 90 周年記念アワードは、D-STAR 特記が設定されています。しかもレピータを使用した交信も有効です。ここでは、D-STAR でこのアワードを楽しむ方法を紹介します。

JARL 創立 90 周年アワードのルール

このアワードのルールとポイントを簡単に説明します。

交信期間：2015 年 6 月 12 日～2016



年 6 月 11 日

申請期間：2015 年 6 月 12 日～2016 年 12 月 31 日

QSL カードの取得：必要ありません。交信だけで完成できます。

移動範囲：移動範囲に制限なし。

特記：バンド、モード、運用地、QRP/QRPP、サテライト、D-STAR、ONEDAY から 3 個。

そのほか：レピータやインターネットを介した交信も認められる。全賞達成者の希望者には有償で記念の楯（ガラス製）を贈る。

各賞のルール：

J 賞…異なる 9 プリフィックスの日本国内の局との交信を行う

A 賞…異なる 9 市・区と交信する

R 賞…異なる 9 郡と交信する

L 賞…異なる 9 都道府県と交信する

90 賞…異なる 90 局と交信する。ただし、JARL 創立 90 周年記念局との交信は、1 交信で 9 局分とカウントでき、バンドが変われば異なる局との交信と認められる。

申請先：〒170-8073 JARL アワード係宛

申請料：各賞 500 円（非会員 1,000 円）

● 交信時の注意点

- ・一つの賞はすべて異なる局と交信します。違う賞には、交信データの再利用ができません。
- ・J賞、A賞、R賞、L賞は国内局との交信に限ります。90賞はDX局との交信も認められます。
- ・運用地の確認は必ず相手局の信号で行ってください。ハムログのユーザーリストに出てくるQTHやJクラスタの情報だけは認められません。

D-STARの交信なら、J賞かA賞が狙い目だと思います。まずはこのアワードで、D-STAR特記を狙ってみてください。

D-STARのコンテスト

11月上旬、ちょうどこの会報が配られたころ、JARL 東海地方本部主催の第4回 D-STAR コンテストが開催されます。毎年この時期は、D-STARの運用者が増えるので、これまであまりD-STARでの交信をしたことがないという人も、ぜひ参加してみてください。そのD-STARコンテストの規約を抜粋して紹介します。

日時：11月1日0000～11月7日2400

周波数・モード：28MHz帯以上のD-STAR (DV, DD)。D-STARレピータの使用可。

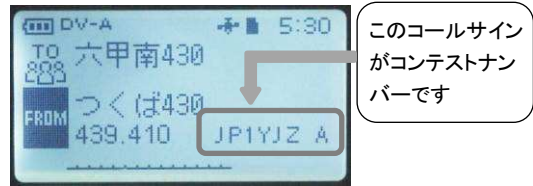
部門・種目：シンプレックス部門、シンプレックス・レピータ部門。それぞれの部門にオールバンド種目、430MHzバンド種目、1200MHzバンド種目がある。シンプレックス部門はレピータ使用不可。オールバンド部門では、28～144MHz帯までのシングルバンドも可。

交信相手：日本国内の陸上で運用する局。

呼び出し：CQ D-STAR コンテスト

コンテストナンバー：シンプレックス交信…RSレポートのみ。レピータを使用した交信…RSレポート+自局が直接アクセスしたD-STARレピータのコールサイン。コールサインの後ろに「A」や「B」が付

いていれば、それも略さずに送ります。ID-31やID-51なら、DRモードの「FROM」に表示されているレピータのコールサインのこと。つくば430にアクセスしているなら「JP1YJZスペースA」と送ります。



得点：シンプレックス交信…3点。D-STARレピータの山掛け交信…1点。D-STARレピータのゲート越え交信…2点。同一局との交信は、運用日、相手局の運用バンド、シンプレックスでの交信かD-STARレピータ使用したかなどが違えばそれぞれ得点になる。

マルチ：①サフィックスのラストレター（最大26）。②運用日数(最大7)。

総得点：交信による得点×マルチ①×マルチ②

書類提出などの詳細はJARL愛知県支部のWebサイト (<http://www.jarl.com/aichi/>)やJARL News2015年秋号をご覧ください。

D-STARコンテストは、コンテストというより、QSOパーティーのような雰囲気、競技というよりもD-STARの仲間を増やすイベントのように感じます。JARLコンテスト周波数以外で交信してもかまいません。シンプレックス交信はアナログFMでの交信と変わりませんから、無線機のモードをDV合わせて、433.30MHz付近をワッチしてみてください。きっと参加局が聞こえてくると思いますから、気軽にコールしてみてください。

* * *

今回はD-STARでのアワードとコンテストの楽しみ方をお伝えしました。交信のチャンスが増えるこれらの機会に、ぜひ多くの局との交信を楽しんでください。

土浦の花火

JF1MF E 久松 満男

去る、10月3日に第84回土浦全国花火競技大会が開催されました、今年は土浦市庁舎開庁記念も含まれて（旧庁舎下高津の高台にありましたのが新庁舎は土浦駅の前に有りましたヨウカ堂のあとのビルを買い取り改築しまして、9月の24日新庁舎開庁となりました、お間違いのないように）開会の前に速射連発（俗にゆうスターマイン）が打ち上げられました、これは、大会の中頃にワイドスターマイン「土浦花火づくし」とは、また違う記念打ち上げでした。皆さんご存知かと思いますが土浦の花火は全国的に有名で花火大会は沢山ありますが競技大会では全国で3箇所しかありません其の中で1、2を争うほどの大会です。快晴に恵まれて当日の人数は75万人との事でした、桜川の両岸は満杯の人でした、その他の場所にも人、人でした。



土浦の花火は84回84年の歴史があります、そもそも古くは霞ヶ浦海軍航空隊の殉職者の霊と疲弊した土浦の経済を活性化することとで霞ヶ浦の湖畔で開催されたのが始まりで途中戦争で中断されましたが終戦翌年9月に再開されて市内の桜川岸にて開催、市内の商店に好況をもたらした其の活性化に幸をなしたとのことでした。

現在の場所は昭和46年第40回から現在まで44年間開催されているんですね、其の中でもスターマインは土浦の花火を代表する重要な部門に成長しスターマインの日本一を決める大会とも言われるほどになり花火師は誇りと名誉を懸け多くの時間と労力を注ぎ込み数百発の多種多様な花火を組み合わせた土浦仕様のスペシャルスターマインをテンポ良く絶妙なタイミングで打ち上げる花火の迫力は圧巻です。

そして、現在は優勝者には経済産業大臣賞が贈られるとのことで、其の中で最も優秀な花火師に内閣総理大臣賞が贈られることになり、これは、数ある花火大会の中でも土浦と秋田の大曲の大会だけとのことで全国の花火師たちの目標となっているとの事ようです。



写真は JI1WLL 小澤さん提供

クラブ内 DXCC 情報 (9/20現在)

JI1WLL 小澤 靖

見事に JA1IOA 矢口さんが Phone 部門でもトップオーナーに成りました。おめでとうございます。

Mix 部門		Phone 部門		CW 部門	
JA1IOA	340/345	JA1IOA	340/354	JA1IOA	339/350
JA1OVF	339/352	JI1WLL	335/343	JA1VN	337/347
JI1WLL	338/346	JA1OVF	259	JA1OVF	334/343
JA1VN	334/354	JA1PBV	209	JI1WLL	289
JA1ITJ	301			JA1PBV	249
JA1PBV	283	Digital 部門		Challenge 部門	
JH1WGP	226	JA1ITJ	282	JA1IOA	2,186
JF1KZD	110	JI1WLL	274	JA1OVF	1,502
		JA1IOA	245	JI1WLL	1,252

JA1ITJ 萩谷さんが Mix、RTTY 部門で大幅にアップされました。

良く土浦レピーターに出てくる龍ヶ崎市の JR1JGA 若松さんが 319 とアップされました。秋の DX シーズンになりましたが今一コンディションが悪く 50MHz も開きません。とにかくワッチが大切なので無線機の前に座り聞きましょう。

IARU のアジア・太平洋地区の会議に参加して



JA1PBV 伊藤 寧夫

第 16 回目の開催は、インドネシアのバリ島で行われ、日本からは JARL の関係者が数名、総会や部会に参加されていました。

私は、インドネシアに知人が沢山おり、彼らの誘いで開催委員の一人として参加しましたが、ほとんど何もせずに終わってしまいました。



この会議に際し、YB16IARU という記念局が運用されました。QSO された方はいらっしゃるでしょうか。私も運用しましたが伝搬状態が悪く数少ない運用となってしまいました。

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

平成 27 年度 第 8 号	通巻 480 号	JARL 登録番号 14-1-0018
発行日：平成 27 年 11 月 1 日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局	
オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9:00～ 土浦レピーター (439.70MHz)		